

事業評価シート

事務事業名	千屋断層保護事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	史跡・遺跡・文化財等の保全と保護	事業コード	4511

事業の目的	東北地方で唯一の国指定天然記念物の活断層である千屋断層に対する理解を深め、その保護と活用を推進する。			
事業の内容	千屋断層の適切な保存管理			
事業の対象	千屋断層(中小森露頭、赤倉川露頭)			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	284 千円	284 千円	330 千円

事業の効果等	千屋断層の保存によって地学・防災教育等の進展が期待される。
--------	-------------------------------

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	<p>・平成21年に土嚢積みして断層面を保護しているが、土嚢の劣化が著しく、来年度には土嚢の積み直しが必要である。</p> <p>・適時期に、草刈り(年4回程度)を実施して周辺を管理している。</p>			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	断層への案内が不十分である。東日本大震災により千屋断層への関心度は高まっており、町基本計画ではH26の実施予定とはあるが、断層観察の環境整備を早急に行っていただきたい。また職員は現場に足を運ぶこと、職員が対応できないときは、町内の専門家などの力を借りることも検討すべき。
------	---	--------	---